中1 社会 歴史 中世 穴うめ（20問）　版K

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 御成敗式目が定められたのは（　　）である

(2) 土地を仲立ちにした主従関係のしくみを（　　）という

(3) 頼朝の弟で、平氏をほろぼしたのは（　　）である

(4) 頼朝の妻で「尼将軍」とよばれたのは（　　）である

(5) 藤原定家らがまとめた和歌集が（　　）である

(6) 元寇のときに幕府を指導したのは（　　）である

(7) 道元が宋から伝えた禅宗が（　　）である

(8) 兼好法師が書いた随筆が（　　）である

(9) 南北朝が統一されたのは（　　）である

(10) 京都の北朝と吉野の南朝が対立した時代を（　　）という

(11) 国を自分の領地のように支配するようになった守護を（　　）という

(12) 仕入れた産物を別の国に売る、琉球王国の貿易を（　　）という

(13) 室町幕府の8代将軍で、東山に銀閣を建てたのは（　　）だ

(14) 馬を使って物資を運んだ運送業者を（　　）という

(15) 農民が寄合を開いて自分たちで運営した自治の村を（　　）という

(16) 身分の下の者が実力で上の者をたおすことを（　　）という

(17) 明で学び、日本の水墨画を大成したのは（　　）である

(18) 観阿弥・世阿弥が大成した歌や舞の劇を（　　）という

(19) 上の句と下の句を何人かでよみつないでいく文芸を（　　）という

(20) 「一寸法師」など絵入りで民衆に親しまれた物語を（　　）という